

<研究名称>

炎症性腸疾患の臨床検査・治療実態把握のための多施設共同後ろ向きコホート研究：旭川 IBD データベース

<実施責任者及び実施担当者>

実施責任者 所 属 消化器内科
職 名 部長
氏 名 石川千里

実施担当者 所 属 消化器内科
職 名 医師
氏 名 井尻学見

実施担当者 所 属 消化器内科
職 名 医師
氏 名 基一樹

<研究期間>

病院長承認日～2026年3月31日

<診療・研究の目的>

基幹病院のデータを集約し、解析することによって、これまで明らかにされて来なかった新たな知見を得る可能性があるとともに、新たな診療のネットワーク形成にも大きな役割を果たすものと考えられる。そこで、旭川医科大学を中心とし、IBDの診断・治療法確立に向けた多施設共同コホート研究：旭川 IBD データベースが計画された。この研究の目的は、旭川市や周辺地域の IBD 診療基幹病院とされる施設が共同で IBD の患者情報を集積し、新たな診断基準・治療指針を作成する事を目的としている。

<実施内容（方法）>

対象患者について、以下の項目の調査をおこなう。

- ・ 臨床所見（年齢、性別、診断名、発症日、罹患期間、臨床病期、臨床的重症度、治療内容、投薬内容、投薬期間、転帰など）

- ・ 血液検査所見（白血球、赤血球、ヘモグロビン、血小板、グルコース、Na、K、Cl、Ca、クレアチニン、BUN、尿酸、アルブミン、ALP、ALT、AST、LDH、総ビリルビン、直接ビリルビン、総蛋白、CRP、LRG、凝固能、各種腫瘍マーカーなど）
- ・ 便中カルプロテクチン
- ・ 内視鏡検査所見
- ・ 病理検査所見
- ・ 画像検査所見（X線写真、CT、MRI、超音波など）

各施設における研究責任者または研究分担者は、研究対象者の情報を「症例報告書」に記入し、エクセルに入力して定期的にUSBメモリあるいはCD-RまたはDVD-Rに保存した「症例報告書ファイル」を研究代表者が所属する旭川医科大学内科学講座 病態代謝・消化器・血液腫瘍制御内科学分野医局に郵送後、全てのデータを統合する。

<危険性（副作用）等>

特に不利益は生じないと考える。

<倫理上問題になると考えられる事項>

特に問題は生じないと考える。

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ
〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院

消化器内科

TEL 0166-22-8111

FAX 0166-24-4648